

## 第24回 レギュラトリーサイエンス学会 理事会 議事録

令和6年7月9日午前11時00分から、WEBシステムを用いて、理事会を開催した。

### 出席者

理事：18名

橋田充、新井洋由、石井明子、泉祐子、岩崎清隆、岡田潔、川北晃司、合田幸広、近藤昌夫、鈴木由香、谷岡寛子、富田泰輔、中村健一、松村一、柳澤学、山口齊昭、渡邊伸一、渡邊裕司

監事：2名

笠貫宏、山本圭一

代表理事橋田充が議長として、開会を宣言し、WEBシステムによって出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる仕組みになっていることを出席の理事、監事全員で確認したうえで、次のとおり定足数に達する理事の出席があったので、本理事会は適法に成立した旨を告げた。

理事総数 20名

出席理事 18名

### 一 決議事項

#### 第1号議案 令和5事業年度事業報告に関する件

本議案につき、事務局から、令和5年9月に社員総会を開催したこと、理事会は同年7月に開催したほか、同年8月と本年1月に書面による理事会の開催（みなし決議）を行ったこと、社員選挙を行い、新しい社員を選出したこと、同年9月に第13回学術大会を開催したこと、学会シンポジウムについては合計5回開催したこと、学会誌については第13巻第3号、第14巻第1号及び第2号を発行したこと、事業計画に基づき短期借入金（250万円）を返済し、これをもって借入金はすべて返済したこと等が報告された。

第13回学術大会大会長を務めた渡邊裕司理事から学術大会開催について報告とお礼があったほかは、理事から特段の意見はなく、議長がその可否について諮ったところ、全員一致によりこれを承認し、可決確定した。

#### 第2号議案 令和6事業年度事業計画に関する件

令和6事業年度事業計画に関する議案につき、事務局から、学術大会やシンポジウム等の開催、機関誌の発行等の事業を例年と同様に実施したいこと等の説明があった。理事から特段の意見はなく、議長がその可否について諮ったところ、全員一致によりこれを承認し、可決確定した。

#### 第3号議案 令和6事業年度予算に関する件

令和6事業年度予算に関する議案について、事務局から、学会の財務につき、令和4事業年度末（令和5年6月末）における繰越額は351万円であったこと、令和5事業年度単年度（令和5年7月～6年6月）では77万円の黒字と見積っていることから、令和5事業年度末（令和6年6月末）の時点で累積428万円の繰越と見込んでいること

を説明したうえ、令和6年度については、会費収入は前年度と同額で、学術大会・講演会等の収入及び支出については過去3か年の平均で、機関誌出版費については過去3か年の平均に物価高を反映し10%増で、事務局業務委託費については前年度と同額で見積もったこと等の説明があった。

理事から特段の意見はなく、議長がその可否について諮ったところ、全員一致によりこれを承認し、可決確定した。

なお、決算書類等については、税理士のチェック、監事の監査を受けたものを8月の理事会に諮るが、本理事会は書面開催とすることで了解された。

#### 第4号議案 定時社員総会の開催に関する件

本議案につき、事務局から、定時社員総会を令和6年9月14日に開催したいこと、議題は令和5年度事業報告、同年度計算書類等の承認、任期が満了する理事の選任等を予定していること、出席しない社員は書面等によって議決権を行使できることとしたこと等の説明があった。理事から特段の意見はなく、議長がその可否について諮ったところ、全員一致によりこれを承認し、可決確定した。

#### 第5号議案 理事候補の選出について

本議案につき、事務局から、定款第29条第1項の規定に基づきすべての理事の任期が本年9月の定時社員総会の終結をもって満了するため理事会においてその候補を選出し社員総会に諮る必要があること、すべての理事が定款29条第3項で定める再任3回の規定に反しないので再任は可能であること、柳澤理事からは所属団体の人事にあわせ退任したく、後任として中路茂氏を推薦したい旨の申出があったこと等が説明された。

理事から特段の意見はなく、代表理事から、柳澤理事以外の出席理事から再任の内諾が得られるのであれば再任として、柳澤理事の後任としては中路茂氏を候補者として、また、欠席の理事については再任の内諾が得られるのであれば再任として、得られないのであれば当該理事のご意見も聞いて、後任の候補者の内諾を得て、8月の書面理事会に提出することが提案された。理事から特段の意見はなく、全員一致によりこれを承認した。

## 二 報告事項

### 1 学会の現況の件

本年6月1日現在の学会の会員数が900名（正会員777名、若手会員65名、学生会員58名）であること等について報告がなされた。

### 2 第14回及び第15回学術大会の件

本年9月13、14日に開催予定の第14回学術大会について、プログラム等が紹介された。

また、第15回学術大会については、令和7年9月5、6日に一橋大学一橋講堂において開催することとし、その大会長の選任については、代表理事を中心に作業を行い、8月の書面理事会に諮ることとされた。

## 三 その他

産業技術総合研究所の西田先生から提出された、日本医療研究開発機構と産業技術総合研究所の主催による「医療機器開発ガイダンス活用セミナー」の後援依頼について、後援することが了解された。

以上をもって本日の議事が終了したので、議長は午前 11 時 35 分閉会を宣言した。

以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し、理事長及び監事が記名押印する。

令和 6 年 7 月 1 8 日

一般社団法人レギュラトリーサイエンス学会

代表理事 橋田 充 印

監 事 笠貫 宏 印

監 事 山本圭一 印